

平成25年度 事業別予算概要

事業名	31224	障がい者関係団体補助金	内線	2844	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
	目					2	障がい者福祉費		基本施策	1	地域における支えあいの仕組みをつくる		
担当課	市民保健部 健康推進課			予算	款	3	民生費	実施計画事業	分野	1	地域福祉	H25実施計画額	千円
	項	1	社会福祉費		基本施策	1	地域における支えあいの仕組みをつくる						
					目	2	障がい者福祉費	施策	1	支えあう心の育成			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	難病患者等に対する相談事業等を充実させる	概要	事業の実施手法(手段)	岐阜県難病団体連絡協議会に対し補助金を交付する
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	岐阜県難病団体連絡協議会に対し補助金を交付						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	難病患者数	人	目標値				
成果指標	算出根拠等	特定疾患対象患者認定申請者数(県)	実績値	440	475		
			達成率(%)				
成果指標	地域別相談件数	件	目標値				
	算出根拠等	岐阜県難病連事業活動報告書	実績値	53	100		
成果面			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
成果面			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
成果面			目標値				
	算出根拠等		実績値				
成果面			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
成果面			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足			目標値				
			実績値				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	相談業務等の実績の確認
-----------------	-------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	前年度の岐阜県難病団体連絡協議会の事業実績等を確認し、同団体に対し補助金を交付	
次年度の実施方針	○維持・改善	前年度の岐阜県難病団体連絡協議会の事業実績等を確認し、同団体に対し補助金を交付
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22決算額	H23決算額	H24予算額	H25予算要求額
	歳出(千円)	(A)	100	100	100
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1	1	1
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312

5 予算編成(Action2)

事業内容	岐阜県難病団体連絡協議会に対する助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	100	100	0	100	100	・要求どおり	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	100	100	0	100	100		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41125	公衆浴場設備改善対策事業補助金	予 算	会計	1	一般会計	総合 計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長 公約
	種 目			款	4	衛生費		分野	6	環境・衛生		
担当課	市民保健部 健康推進課		内 線	項	1	保健衛生費	基本 計画	基本施策	1	快適に暮らせる環境を整備する	H25実施計画額	1,800 千円
	内 線	2844		目	1	保健衛生総務費		施策	4	公衆衛生の向上		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたい のか (意図)	市内の公衆衛生の向上と公衆浴場事業者の経営の安定化	概要	事業の実施 手法(手段)	市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(ソーラーシステム設備・蒸気ボイラー設備・その他の浴場設備)整備・改善の費用に対し補助を行うもの
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	市内公衆浴場事業者が設備の維持・改善のために行う改修等(ソーラーシステム設備・蒸気ボイラー設備・その他の浴場設備)整備・改善の費用に対する助成を行った						
成果 指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	補助件数	件	目標値	4	4	4	4
	実績値		3		5		
算出根拠等	公衆浴場設備改善対策事業費補助金実績		達成率(%)	75	125		
成果 指標	補助金額	円	目標値	1,800	1,800	1,800	1,800
	実績値		692	1,032			
算出根拠等	公衆浴場設備改善対策事業費補助金実績		達成率(%)	38	57		
成果 面			目標値				
	実績値						
算出根拠等			達成率(%)				
成果 面			目標値				
	実績値						
算出根拠等			達成率(%)				
補 足			目標値				
	実績値						
算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	市内公衆浴場事業者は、経営者の高齢化や利用者の減少等により今後の経営見通しに大きな不安を抱えており、現行の設備改善対策事業費の補助率では、修繕費の半額以上を事業者が負担しなければならないことから、大きな改修への対応は困難と考えている。このため、補助率等の見直しを検討する必要がある。
---------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	事業(補助)内容は前年度と同じ。 今年度市内事業者に対する現地調査を実施し、経営状況等を把握した。 市の補助率1/2の引き上げを検討するとともに、県市長会を通じ国及び県に対し、公衆浴場の経営安定化のために必要な措置を講ずるよう要望する。	
次年度の 実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	平成24年度の補助率等の見直し結果を踏まえ、施設の減少につながらないような助成制度を実施する。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・公衆浴場の経営状況を含め実態を把握した上で支援を見直す検討が必要である。 ・国県への支援要望を行う必要がある。

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	692	1,032	1,800	2,550
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	7	11	19	27
受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	市内公衆浴場事業者の設備の維持・改善に係る費用に対する助成	要求の ポイント	公衆浴場事業者の設備改善費用の増	事業 実施 の 課題	施設の減少につながらないような対策の検討が必要
------	-------------------------------	-------------	------------------	---------------------	-------------------------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,800	2,550	750	1,800	1,800	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	財務部査定のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金	1,200	1,700	500	1,200	1,200		
	その他			0				
	一般財源	600	850	250	600	600		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41135	畜犬登録事務費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
	種別			4	衛生費		分野	6	環境・衛生			
担当課	市民保健部 健康推進課		予算	1	保健衛生費	基本施策	1	快適に暮らせる環境を整備する	H25実施計画額	畜犬登録事業		600 千円
	内線	2844		1	保健衛生総務費		施策	4		公衆衛生の向上		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民及び市内の犬の飼い主	どうしたいのか(意図)	狂犬病の発生及びまん延予防、狂犬病の撲滅を図り、公衆衛生及び公共の福祉の向上につなげる	概要	事業の実手法(手段)	飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 狂犬病予防集合注射の実施
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績		飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 狂犬病予防集合注射の実施						
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	登録頭数		頭	目標値	5,800	5,800	5,800	5,800
	算出根拠等	畜犬登録システムデータ他		実績値	5,654	5,377		
成果指標	狂犬病予防注射接種頭数		頭	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
	算出根拠等	畜犬登録システムデータ他		実績値	4,650	4,622		
成果指標	狂犬病予防注射接種率		%	目標値	88	88	88	88
	算出根拠等	畜犬登録システムデータ他		実績値	82	86		
補足				達成率(%)	93	98		
	算出根拠等			目標値				
				実績値				
				達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
				達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	畜犬登録データおよび予防注射履歴データの正確性の向上 犬の飼い主に対するマナー向上についての啓発
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	昨年度に引き続き、一定以上の年齢の犬の飼い主に対する登録状況の確認や、犬の飼い主に対する犬の登録や狂犬病予防注射の重要性の啓発を行い、登録データの正確性の向上や、予防注射接種率の向上を目指す。狂犬病予防集合注射の会場の見直しも実施。登録や注射履歴データ管理の簡素化・効率化を図る方法を検討。希望者に対するマナー啓発看板の配布を実施。	
次年度の実施方針	○維持・改善	一定以上の年齢の犬の飼い主に対する登録状況の確認や、犬の飼い主に対する犬の登録や狂犬病予防注射の重要性の啓発を行い、登録データの正確性の向上や、予防注射接種率の向上を目指す。狂犬病予防集合注射の会場の見直しも実施。登録や注射履歴データ管理の簡素化・効率化を図る方法を検討。希望者に対するマナー啓発看板の配布を実施。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	482	538	620	708
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	5	6	7	8
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	飼い犬の登録・変更・死亡届出の受付、登録データの管理 狂犬病予防集合注射の実施 ペットの飼い方等のマナー啓発	要求のポイント	狂犬病予防注射未実施者に対する接種勧奨	事業実施の課題	・畜犬登録データの正確性の確保 ・狂犬病予防注射の接種率の向上 ・ペットの飼い主のマナー・動物愛護意識の向上
------	--	---------	---------------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		620	708	88	620	620	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	620	708	88	620	620		
一般財源				0				

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41140	保健衛生関係事務費	予 算	会計	1	一般会計	総合計 画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市 長 公 約
				款	4	衛生費		分野	5	健康・保健・医療	実施計画事業	
担当課	市民保健部 健康推進課		内線	2844	目	1	保健衛生総務費	基本施策	1	一人ひとりの健康づくりを支援する	H25実施計画額	千円
								施策	1	健康づくり活動の充実		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	保健・衛生関係事務の適正な執行により、市民の健康の維持及び公衆衛生の向上を図る	概要	事業の実施手法(手段)	保健・衛生関係事務全般に係る諸費用(人件費含む)、関係団体負担金の支出
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	保健・衛生関係事務全般に係る諸費用 飛騨公衆衛生協議会負担金の支出 飛騨口腔保健協議会負担金の支出						
成果面	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	算出根拠等		目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績値				
達成率(%)							
算出根拠等		目標値					
		実績値					
算出根拠等		達成率(%)					
		目標値					
算出根拠等		実績値					
		達成率(%)					
補足	市の保健・衛生関係事務全般に係る事務費であるため、活動指標・成果指標の設定は困難。						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	負担金の適正な使途の確認。
-----------------	---------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	市の保健・衛生関係事務全般に係る事務費であるため、前年と同様に実施。負担金の適正な使途の確認。
担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 市の保健・衛生関係事務全般に係る事務費であるため、前年と同様に実施。負担金の適正な使途の確認。
二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 (担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	349	343	374	377
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	4	4	4	4
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	保健・衛生関係事務全般に係る諸費用 関係団体に対する助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	374	377	3	1,344	1,344	・積算内容を精査 ・食品放射性物質測定に要する経費を計上	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	374	377	3	1,344	1,344		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41200	健康づくり推進事業費	予 算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
	種 別			款	4	衛生費		分野	5	健康・保健・医療		
担当課	市民保健部 健康推進課		内 線 2844	項	1	保健衛生費	基本 計 画	基本施策	1	一人ひとりの健康づくりを支援する	H25実施計画額	1,800 千円
	目	2		予防費	施策	1		健康づくり活動の充実				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	健康づくりに関連した事業計画等の策定及び遂行に必要な連絡調整、市民の健康づくり推進	概要	事業の実施手法(手段)	健康づくり推進協議会の開催、市内のウォーキングコースの案内看板の整備
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	健康づくり推進協議会の開催、市内のウォーキングコースの案内看板の整備						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	健康づくり推進協議会開催回数	回	目標値	1	1	2	2
成果指標	算出根拠等	健康づくり推進協議会実績	実績値	1	1		
	達成率(%)		100	100			
成果指標	指標名	コース	目標値	1	2	2	2
	ウォーキングコース看板等整備コース数		実績値	0	2		
成果指標	算出根拠等	ウォーキングコース状況	達成率(%)	0	100		
	目標値						
成果指標	算出根拠等		実績値				
	達成率(%)						
成果指標	算出根拠等		目標値				
	実績値						
成果指標	算出根拠等		達成率(%)				
	目標値						
成果指標	算出根拠等		実績値				
	達成率(%)						
補足	算出根拠等		目標値				
	実績値						
補足	算出根拠等		達成率(%)				
	目標値						
補足	算出根拠等		実績値				
	達成率(%)						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ウォーキングコースは、市民がより利用しやすいよう意匠を統一した案内看板整備等を行う等、継続して整備を行っていく必要がある。 市内のウォーキングコースの利用率を高めるため、コースの周知をさらに進めていく必要がある。 都市整備課、文化財課と連携を図りながら事業を実施する必要がある。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	必要に応じ、健康づくり推進協議会を開催。都市整備課および文化財課と連携を図りながら、ウォーキングコースの周知・啓発、案内看板整備等を実施。	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	必要に応じ、健康づくり推進協議会を開催。都市整備課および文化財課と連携を図りながら、ウォーキングコースの周知・啓発、案内看板整備等を実施。
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	<ul style="list-style-type: none"> ウォーキングコースについては、周知・啓発のほか、利用実態等の把握に努める必要がある。 健康増進施設の必要性を検討し、早期に方向性を定める必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	77	125	281	279
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1	1	3	3
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	健康づくり推進協議会委員に対する報酬 ウォーキングコースの案内看板の整備	要求のポイント	事業実施の課題
------	---	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	281	279	△2	281	281	・要求どおり 財務部査定のとおり	
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	281	279	△2	281	281		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41203	健康まつり開催事業費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
	種別			4	衛生費		分野	5	健康・保健・医療		実施計画事業	
担当課	市民保健部 健康推進課		予算	内線	2844	総計	基本施策	1	一人ひとりの健康づくりを支援する	H25実施計画額	1,800 千円	
	目	2		予防費	施策		1	健康づくり活動の充実				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	市民一人ひとりが健康に対する意識を高め「自分の健康は自分で守る」という意識を向上させることを目的として、市民と行政が一体となった「市民健康まつり」を開催するもの。(主催:高山市健康づくり推進協議会)	概要	事業の実施手法(手段)	市民と行政が一体となった「市民健康まつり」の開催
	対象者数	92,861 人		市役所・市保健センター会場(毎年)、サテライト会場(毎年3支所地域で開催…3年で支所地域一巡)			

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績		指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
活動指標	健康まつり参加団体数	団体	目標値	26	28	28	30	
			実績値	26	32			
	算出根拠等	健康まつり実績	達成率(%)	100	114			
活動指標	健康まつりコーナー数(本庁・保健センター会場)	コーナー	目標値	26	28	28	30	
			実績値	26	32			
	算出根拠等	健康まつり実績	達成率(%)	100	114			
成果指標	健康まつり来場者数(本庁・保健センター会場)	人	目標値	2,000	2,200	2,400	2,500	
			実績値	2,000	2,200			
	算出根拠等	健康まつり実績	達成率(%)	100	100			
成果面	算出根拠等	目標値						
		実績値						
	算出根拠等	達成率(%)						
補足	算出根拠等	目標値						
		実績値						
	算出根拠等	達成率(%)						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	市民の健康ニーズへの対応や、他イベントとの合同開催により、参加団体数・来場者数を増やす取り組みを検討。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	市民の健康ニーズへの対応や、他イベントとの合同開催により、参加団体数・来場者数を増やす取り組みを検討。参加団体が協働し、効果的な運営を検討。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	市民の健康ニーズへの対応や、他イベントとの合同開催等、参加団体の協働による効果的な運営と、参加団体数・来場者数を増やす取り組みを検討しながら、継続的に実施していく。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22	H23	H24	H25	
		決算額	決算額	予算額	予算要求額	
歳出(千円)	(A)	484	373	580	612	
受益者1件当たり(円)	(A/B)	5	4	6	7	
受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	「市民健康まつり」の開催にかかる経費	要求のポイント	参加団体数の増加に伴う事業費の増	事業実施の課題
------	--------------------	---------	------------------	---------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		580	612	32	580	580	・精算内容を精査し、前年並み事業費とする	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	580	612	32	580	580		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41209	健康支援事業費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	健康たかやま21	市長公約
	種別			4	衛生費		分野	5	健康・保健・医療		実施計画事業	
担当課	市民保健部 健康推進課		予算	内線	2804	総合計画	基本施策	1	一人ひとりの健康づくりを支援する	H25実施計画額	千円	
	目	2		予防費	施策		2	保健・予防対策の推進				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	生活習慣病の予防、健康増進など健康に対する正しい知識の普及を図ることにより、市民の健康の保持増進を支援する	概要	事業の実施手法(手段)	集団健康教育 食生活改善推進員教育事業(栄養教室) 国民の健康づくり推進事業(飛まわり会)
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	集団健康教育 食生活改善推進員教育事業(栄養教室) 国民の健康づくり推進事業(飛まわり会) うつ病予防講演会の開催、メンタルヘルスに関するパンフレットの結果説明会等での配布						
	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
活動指標	健康教育参加者	人	目標値	1,500	1,500	1,500	2,200
	実績値			1,783	1,848		
算出根拠等	健康教育実績		達成率(%)	119	123		
活動指標	飛まわり会による食生活改善事業参加者	人	目標値	3,500	3,500	3,500	3,200
	実績値			3,164	3,136		
算出根拠等	飛まわり会活動実績		達成率(%)	90	90		
成果面			目標値				
	実績値						
算出根拠等			達成率(%)				
補足			目標値				
	実績値						
算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	市民一人ひとりの健康づくりの支援のために、今後も健康の保持増進に役立つ最新の情報を提供していく必要がある。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	メンタルヘルス(うつ病対策・自殺予防)に関する事業については、効果を検証しながら今年度も同様の事業を実施。	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・今年度見直し予定の「健康たかやま21」に基づいた取り組みを実施する。 ・関係団体については、「健康たかやま21」や「食育推進計画」の推進に欠かせない重要性の高い団体として協働していく。
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・健康づくりに対する新たなニーズへの対応を図りながら実施していく必要がある。 ・関係団体補助については実施事業や運営状況を精査し、必要に応じ見直しを行う必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,267	4,594	2,900	4,246
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	14	49	31	46
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	うつ病予防講演会の開催 食品放射性物質測定にかかる経費 健康に関する正しい知識の普及啓発にかかる費用	要求のポイント	食品放射性物質測定機器にかかる経費の増	事業実施の課題
------	--	---------	---------------------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,900	4,246	1,346	2,840	2,840	・積算内容を精査 ・食品放射性物質測定に要する経費は保健衛生関係事務費に計上	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	504	2,012	1,508	1,904	1,904		
その他	1,450		△1,450				
一般財源	946	2,234	1,288	936	936		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41212	健康相談指導事業費	予 算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	健康たかやま21	市 長 公 約
	種 別			款	4	衛生費		分野	5	健康・保健・医療		実施計画事業	
担当課	市民保健部 健康推進課		内 線 2804	項	1	保健衛生費	基本 施 策	1	一人ひとりの健康づくりを支援する	H25実施計画額	1,400 千円		
	目	2		予防費	2	保健・予防対策の推進							

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたい のか (意図)	心身の健康に関する個別の相談に応じ、健康の保持増進を支援する	概要	事業の実施 手法(手段)	健康手帳の交付 一般健康相談 重点及び総合健康相談
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	健康手帳の交付 一般健康相談 重点及び総合健康相談 平成23年度より精神保健福祉士によるこころの健康相談を実施。						
活動 指 標	健康手帳交付者数	人	目標値	500	500	500	500
	実績値		590	637			
算出根拠等	健康手帳交付実績		達成率(%)	118	127		
活動 指 標	健康相談来所者	人	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000
	実績値		2,005	1,805			
算出根拠等	健康相談実績		達成率(%)	100	90		
活動 指 標	精神保健福祉士によるこころの健康相談相談件数	件	目標値	0	22	36	36
	実績値		0	21			
算出根拠等	健康相談実績		達成率(%)		95		
補 足			目標値				
	実績値						
算出根拠等			達成率(%)				
補 足			目標値				
	実績値						
算出根拠等			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	精神保健福祉士によるこころの健康相談の制度の普及・啓発
---------------------	-----------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	広報等による精神保健福祉士によるこころの健康相談制度の更なる普及・啓発に努めている。	
次 年 度 の 実 施 方 針	○維持・改善	健康手帳の交付、一般健康相談、重点及び総合健康相談等各種相談制度の周知・啓発に努めながら事業を継続していく。 精神保健福祉士によるこころの健康相談は、「健康たかやま21」にも新たに位置づけられるこころの健康につながることも、ニーズも認められることから今後も継続していく。
	○拡大	
	○縮小	
	○廃止検討	
二 次 評 価	○維持・改善	・利用者の健康状態の把握等による事業実施の成果を検証する必要がある。
	○拡大	
	○縮小	
	○廃止検討	

コスト面

コスト 指 標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	829	734	1,730	1,676
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	9	8	19	18
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容 健康手帳の交付 一般健康相談 重点及び総合健康相談 精神保健福祉士によるこころの健康相談	要求の ポ イ ン ト	・24年度に見直しを行う「健康たかやま21」に基づいた取り組みを実施	事業 実 施 の 課 題	・精神保健福祉士によるこころの健康相談の制度の普及・啓発
---	-------------------------	------------------------------------	-----------------------------	------------------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,730	1,676	△ 54	1,830	1,830	・精算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	203	505	302	503	503		
その他	300		△ 300				
一般財源	1,227	1,171	△ 56	1,327	1,327		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41218	健康診査事業費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	健康たかやま21	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 ・健康診断の受診率を高めるための制度の見直し、充実を行います。
	課			4	衛生費		分野	5	健康・保健・医療		実施計画事業		
担当課	市民保健部 健康推進課	内線	予算	項	1	保健衛生費	基本施策	1	一人ひとりの健康づくりを支援する	H25実施計画額	123,000 千円		
				目	2	予防費	施策	2	保健・予防対策の推進				
				2804									

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	各種検診を実施し、疾病の予防及び早期発見、早期治療を行うことで健康増進を図る	概要	事業の実施手法(手段)	前年度末に各種検診の全対象者に申込書を送付し、希望のあった方に受診票を送付。4月中旬～3月中旬まで各種検診を実施。
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	前年度末に各種検診の全対象者に申込書を送付し、希望のあった方に受診票を送付。4月中旬～3月中旬まで各種検診を実施。女性特有検診推進事業による一定年齢到達女性に対する乳がん・子宮がん検診無料クーポン券の送付に加え、働く世代の大腸がん検診推進事業として一定年齢到達者に対し、無料クーポン券を送付。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	各種検診受診者延べ人数	人	目標値	50,660	51,000	52,000	52,000
		実績値	47,537	48,028				
	算出根拠等	各種検診実績		達成率(%)	94	94		
		がん検診受診率	%	目標値	40	41	42	50
	実績値			実績値	39	41		
		算出根拠等	がん検診実績	達成率(%)	98	100		
	目標値			目標値				
		実績値		実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
		目標値		目標値				
	実績値			実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
	目標値			目標値				
		実績値		実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	各種検診受診率の向上
-----------------	------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	各種検診受診率向上のための啓発及び無料クーポン券の効果的な配付を実施。	
次年度の実施方針	○維持・改善	各種検診を継続して実施する。「健康たかやま21」に位置づけられるがん検診受診率の達成を目指す。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	・疾病の予防及び早期発見における検診の重要性について、市民意識の一層の向上を図りながら実施していく必要がある。 ・利用者の健康状態の把握等による事業実施の成果を検証する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	106,211	108,182	116,166	116,506
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,132	1,159	1,251	1,255
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	健康診査・がん検診等の各種検診委託 検診案内等の発送	要求のポイント	・24年度に見直しを行う「健康たかやま21」に基づいた取り組みを実施	事業実施の課題	・各種健康診査・検診受診率の向上
------	-------------------------------	---------	------------------------------------	---------	------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	116,166	116,506	340	116,166	116,166	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金	7,900	7,162	△ 738	7,900	7,900		
県支出金	3,306	2,810	△ 496	2,913	2,913		
その他			0				
一般財源	104,960	106,534	1,574	105,353	105,353		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41242	訪問指導事業費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	健康たかやま21	市長公約
	種別			4	衛生費		分野	5	健康・保健・医療		実施計画事業	
担当課	市民保健部 健康推進課		予算	内線	2804	目	基本施策	1	一人ひとりの健康づくりを支援する	H25実施計画額	5,000	千円
	項	1		保健衛生費	施策		2	保健・予防対策の推進				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	保健指導が必要であると認められる市民及びその家族等に対して、訪問により必要な指導を行い、健康の保持増進を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	訪問指導の実施 健診結果で訪問指導が必要な者 療養上で訪問指導が必要な者
	対象者数	92,861					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	健診結果で訪問指導が必要な者や、療養上で訪問指導が必要な者に対する訪問指導の実施						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	訪問指導延べ人数	人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
成果指標	算出根拠等	訪問指導実績	実績値	4,371	5,267		
	算出根拠等	訪問指導実績	達成率(%)	87	105		
成果指標	Ⅲ度(重症)高血圧者出現率	%	目標値				
	算出根拠等	高山市国保特定健康診査・市健康診査結果	実績値	1	1		
成果指標	人工透析患者数(国保及び後記高齢加入者・生保受給者)	人	目標値				
	算出根拠等	市国保・後期高齢者・生活保護レセプト	実績値	124	123		
成果指標	算出根拠等		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
補足	算出根拠等		実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	地区担当者による家族全員を対象とした保健指導を実施していく必要がある。
-----------------	-------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	地区担当制による訪問指導を実施。	
担当課評価	○維持・改善	次年度以降も、保健指導が必要と認められる市民に対し、健康の保持増進を図るため、訪問指導を実施していく。
	拡大	
二 次 評 価	○維持・改善	・利用者の健康状態の把握等による事業実施の成果を検証する必要がある。
	縮小	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,791	1,442	2,002	2,150
受益者	受益者1件当たり(円)	(A/B)	19	15	22	23
	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	訪問指導にかかる経費	要求のポイント	・24年度に見直しを行う「健康たかやま21」に基づいた取り組みを実施	事業実施の課題	・地区担当者による家族全員を対象とした保健指導の実施
------	------------	---------	------------------------------------	---------	----------------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,002	2,150	148	1,893	1,893	・積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	34	34	0	34	34		
一般財源	1,968	2,116	148	1,859	1,859		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41251	感染症対策事業費	会計	1	一般会計	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市新型インフルエンザ対策行動計画	市長公約	7 将来を担う子どもを守り育てます。 ・安心して子どもを産むことができる環境を整えるため、個人の身体的個性に配慮して、不妊治療や子宮頸がんワクチンを無料化します。
	課			4	衛生費		5	健康・保健・医療		実施計画事業		
担当課	市民保健部 健康推進課		内線	1	保健衛生費	基本施策	1	一人ひとりの健康づくりを支援する	H25実施計画額	250,000 千円		
	2846	2		予防費	2		保健・予防対策の推進					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか(意図)	市民に対する予防接種の実施による疾病の発病及び重症化防止、まん延予防 新たな感染症の感染拡大を可能な限り抑制して、健康被害を最小限にとどめ、社会・経済を破綻に至らせない 新たな感染症に対する備蓄品の適正な管理と計画的な更新	概要	事業の実手法(手段)	定期予防接種、小児・高齢者に対するインフルエンザ予防接種の実施、ワクチン接種緊急促進事業による予防接種に対する助成 高山市新型インフルエンザ対策行動計画の策定(見直し) 新たな感染症対策備蓄品(マスク・防護服・手指消毒薬等)の計画的な更新検討
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	定期予防接種、小児・高齢者に対するインフルエンザ予防接種の実施、ワクチン接種緊急促進事業(平成23年度新規事業)による予防接種に対する助成 新型インフルエンザ対策備蓄品(マスク・防護服・手指消毒薬等)の管理							
成果指標	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	定期予防接種のべ接種者数(一類)	人	目標値	15,968	22,668	23,000	21,000	
	算出根拠等	定期予防接種実績	実績値	13,718	15,348			
			達成率(%)	86	68			
成果指標	小児インフルエンザ予防接種者数		人	目標値	12,312	13,149	13,200	13,200
	算出根拠等	小児インフルエンザ接種実績	実績値	7,201	11,591			
			達成率(%)	58	88			
成果指標	高齢者インフルエンザ予防接種者数(二類)		人	目標値	25,044	25,051	25,000	25,000
	算出根拠等	定期予防接種実績	実績値	15,624	15,417			
			達成率(%)	62	62			
成果指標	ワクチン接種緊急促進事業接種者数(子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌)		人	目標値	0	9,653	9,600	5,700
	算出根拠等	ワクチン接種緊急促進事業実績	実績値	0	3,890			
			達成率(%)		40			
			目標値					
			実績値					
			達成率(%)					
補足	・H23～定期予防接種接種者数には、日本脳炎予防接種の特例対象の接種者が含まれている。 ・H24(年度途中)～不活化ポリオワクチン導入により接種回数が増える。							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	感染症のまん延や重症化を防止するため、各種予防接種の接種率の更なる向上が必要である。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	国・県における新型インフルエンザ対策行動計画の見直しを踏まえ、市新型インフルエンザ対策行動計画を見直し。 小児・高齢者に対するインフルエンザ予防接種の実施、ワクチン接種緊急促進事業(平成23年度新規事業)による予防接種に対する助成は、前年度と同様に実施し、接種率の向上に向けて、更なる周知・啓発に努める。 平成24年9月よりポリオ予防接種ワクチンを不活化に切り替え。	
次年度の実施方針	○維持・改善	平成24年度中のポリオ予防接種の不活化ワクチンへの変更や、平成25年度以降に予定されている現在任意接種となっている予防接種の定期接種化等を踏まえ、法改正等に沿って実施する。 平成25年度施行予定の新型インフルエンザ等対策特別措置法を踏まえて、新たな感染症対策の備蓄品についての管理方針等を決定。 ・任意接種事業については利用者の健康状態の把握等により事業実施の成果を検証する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	136,317	238,656	321,614	274,804
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,453	2,558	3,463	2,959
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	定期予防接種、小児・高齢者に対するインフルエンザ予防接種 ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチン予防接種に対する助成	要求のポイント	接種見込回数の減	事業実施の課題	・各予防接種の接種率の向上 ・ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチン予防接種の定期接種化 ・ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチン予防接種の接種率の検証
------	--	---------	----------	---------	--

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	321,614	274,804	△ 46,810	268,104	268,104	・精算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	49,500		△ 49,500				
一般財源	272,114	274,804	2,690	268,104	268,104		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41260	地域保健センター管理事業費	予 算	会計	1	一般会計	総合計 画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
	種別			款	4	衛生費		分野	5	健康・保健・医療		
担当課	市民保健部 健康推進課		内線 2844	項	1	保健衛生費	基本策 画	基本施策	1	一人ひとりの健康づくりを支援する	H25実施計画額	千円
	目	2		予防費	施策	1		健康づくり活動の充実				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民	どうしたいのか (意図)	支所地域に設置されている保健センター(6カ所)を、適正に管理・運営することにより、支所地域の公衆衛生の向上及び市民の健康の保持増進のための拠点とする。	概要	事業の実施手法(手段)	支所地域に設置されている保健センター(6カ所)の管理・運営
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	支所地域に設置されている保健センター(6カ所)の管理・運営を実施。 23年度より一之宮・朝日保健センターの一部を高山市社会福祉協議会の支部事務所として、一之宮保健センターの機能訓練室も「つどいの広場」として活用することとした。						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	保健センター延べ利用回数(市保健事業等以外)	回	目標値 実績値	820	871		
算出根拠等	保健センター利用実績		達成率(%)				
活動指標	指標名	単位	目標値 実績値	7,493	7,918		
	保健センター延べ利用人数(市保健事業等以外)	人	達成率(%)				
算出根拠等	保健センター利用実績		達成率(%)				
成果面	指標名	単位	目標値 実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足	指標名	単位	目標値 実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	必要な保健事業は実施できているが、施設の利用頻度が低い施設が多い。各保健センターの利用状況等を勘案し、管理運営方針を決定する必要がある。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	今年度、各保健センターの利用状況等を勘案し、管理運営方針について検討することとしている。	
担当課評価	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	24年度に検討する管理運営方針を基に、市施設としての管理運営について協議していく。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	6,007	6,539	6,917	7,562
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	64	70	74	81
受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	支所地域の保健センター(6カ所)の管理・運営	要求のポイント	・上室保健センター電話設備撤去に伴う委託料減、役務費増(撤去・処分費用)	事業実施の課題	施設の利用状況等を把握・勘案し、今後の保健センターの利用方法、管理運営方針について検討する必要がある。
------	------------------------	---------	--------------------------------------	---------	---

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		6,917	7,562	645	6,544	6,544	・積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	133	133	0	133	133		
	一般財源	6,784	7,429	645	6,411	6,411		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41300	母子保健事業費	予 算	会計	1	一般会計	総合 計 画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長 公 約	7	将来を担う子どもを守り育てます ・安心して子どもを産むことができる環境を整えるため、個人の身体的個性に配慮して、不妊治療や子宮頸がんワクチンを無料化します。 ・産婦人科医師の招へいを含め、周産期医療の拡充を行います。
種別				款	4	衛生費		分野	2・5	児童福祉、健康・保健・医療	実施計画事業	母子保健事業、乳幼児健康診査事業、特定不妊治療費助成事業			
担当課	市民保健部 健康推進課		内線	2846	項	1	保健衛生費	基本施策	1・1	乳幼児子ども健康が関心されること、一人ひとりの健康づくりを支援する	H25実施計画額	117,200 千円			
					目	3	母子衛生費	施策	1.1.2	子育て不安の解消、健康づくり活動の充実、保健・予防対策の推進					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	乳幼児、妊産婦、不妊治療を希望する夫婦等市民	どうしたいのか(意図)	母性及び乳幼児の健康の保持及び増進	概要	事業の実手法(手段)	乳幼児健診・相談、赤ちゃん訪問、新生児聴覚検査 妊婦健康診査、妊婦歯科健診、妊婦教室 特定不妊治療費助成、妊婦栄養支援
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	乳幼児健診・相談、赤ちゃん訪問、新生児聴覚検査、妊婦健康診査(平成23年度よりクラミジア抗原検査を追加)、妊婦歯科健診、妊婦教室、特定不妊治療費助成を実施 平成23年度より、妊婦栄養支援事業を実施							
成果 面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	成果指標	妊婦健康診査受診件数	件	目標値	11,401	11,853	12,000	12,000
		実績値		9,399	9,862			
	算出根拠等		妊婦健康診査実績	達成率(%)	82	83		
	成果指標	乳幼児健康診査受診件数	件	目標値	2,443	2,357	2,350	2,350
		実績値		2,268	2,217			
	算出根拠等		乳幼児健康診査実績	達成率(%)	93	94		
	成果指標	特定不妊治療費助成人数	人	目標値				40
		実績値		38	40			
	算出根拠等		特定不妊治療費助成実績	達成率(%)				
	成果指標	特定不妊治療費助成妊娠成立率	%	目標値				
		実績値		37	43			
	算出根拠等		特定不妊治療費助成実績	達成率(%)				
	成果指標	妊婦栄養支援利用者数	人	目標値	-	800	800	800
実績値		-		71				
算出根拠等		妊婦栄養支援事業実績	達成率(%)	-	9			
補足			目標値					
	算出根拠等		達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・妊婦栄養支援事業については、利用者が当初見込みを下回っており、対象者に対するさらなる事業の周知・啓発とともに、事業形態の検証が必要である。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・妊婦栄養支援事業については、対象者へのアンケートを実施し、制度の更なる周知を行うなど、利用者の増大に努めている。	
次年度の 実施方針	○維持・改善	次世代を担う子どもを安心して産み、すこやかに育てていく点で、必要不可欠であり、今後も継続して実施し、受診率・利用率の向上に努める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	・特定不妊治療や妊婦栄養支援のための助成制度については、効果を検証し、内容等について再検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	89,616	92,711	110,935	120,085
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	955	994	1,195	1,293
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	妊婦健康診査の実施 乳幼児健診等の実施 特定不妊治療費の助成 未熟児訪問指導の実施	要求の ポイント	・妊婦健康診査受診率の増	事業 実施 の 課 題	・妊婦栄養支援事業について、対象者アンケートを実施するなど効果の検証が必要。
------	--	-------------	--------------	-------------------------	--

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		110,935	120,085	9,150	111,675	111,675	・積算内容を精査	財務部査定のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金	600	600	0	600	600		
	県支出金	25,610	1,779	△ 23,831	1,700	1,700		
	その他			0				
	一般財源	84,725	117,706	32,981	109,375	109,375		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41365	障がい児療育事業費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
	種別			4	衛生費		分野	4	障がい者福祉		実施計画事業	
担当課	市民保健部 健康推進課		予算	内線		基本施策	1	障害者が安心して快適に暮らせる環境をつくる	H25実施計画額	1,250 千円		
	2846	目		3	母子衛生費		施策	1		障がい者福祉サービスの充実		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	心身に障がいのある乳幼児	どうしたいのか(意図)	発達障がい等の早期診断・療育により、子どもの能力を最大限に伸ばすことを支援し、児の健全な発達を促す	概要	事業の実施手法(手段)	地域療育相談(障がいの診断のできる医師や療育を専門とする作業療法士、言語聴覚士、保育士等による障がいの早期発見・早期療育)の実施
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	地域療育相談(障がいの診断のできる医師や療育を専門とする作業療法士、言語聴覚士、保育士等による障がいの早期発見・早期療育)を実施。スタッフの確保に努め、1日3件増加した。						
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	地域療育相談件数	件	目標値	15	18	18	18
算出根拠等	地域療育相談事業実績		実績値	15	18		
			達成率(%)	100	100		
成果面			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
			目標値				
算出根拠等			実績値				
			達成率(%)				
算出根拠等			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
			目標値				
算出根拠等			実績値				
			達成率(%)				
補足							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	乳幼児の発達障がいに通じた医師が少ないため、開催日・診断・相談件数に制限がある。(年間18人程度)事業を依頼している小児精神科医は、通常の予約診療が半年待ちという状態であり、希望者数に対応する日程の確保が困難。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	小児精神科医、言語聴覚士等の日程を今年度もできる限り確保し、診断・相談に対応していくとともに、引き続き、市内でのスタッフの確保に努める。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	乳幼児の発達障がいに通じた医師が少なく、予約しても数か月待ちという状況の中で、診断や療育相談を希望する市民が早期に診断等を受けられるよう支援する事業として、さらなる回数の拡大や、市内でのスタッフ確保等の改善を検討。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	967	981	1,150	1,070
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	10	11	12	12
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	地域療育相談の実施	要求のポイント	年間6回の地域療育相談を実施するための費用	事業実施の課題	専門スタッフの確保
------	-----------	---------	-----------------------	---------	-----------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,150	1,070	△ 80	1,060	1,060	・精算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	1,150	1,070	△ 80	1,060	1,060		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	41370	養育医療給付事業費	予 算	会計	1	一般会計	総合 計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長 公約
	種 目			4	衛生費	分野		2・5	児童福祉、健康・保健・医療	実施計画事業		
担当課	市民保健部 健康推進課		2844	内線	1	保健衛生費	基本 施策	1・1	神戸を誇り子ども達が健やかに育つ環境をつくる。一人ひとりの健康づくりを支援する	H25実施計画額	千円	
	目	3		母子衛生費	施策	1.1.2		子育て不安の解消、健康づくり活動の充実、保健・予防対策の推進				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	未熟児とその保護者	どうしたい のか (意図)	養育のため病院又は診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行う(または養育に要する費用を支給することにより、乳児の健康管理と健全な育成を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図る)	概要	事業の実施 手法(手段)	厚生労働大臣または都道府県知事が指定する「指定養育医療機関」の行う以下の医療に対し給付するもの ・診察・薬剤又は治療材料の支給・医学的措置、手術及びその他の治療 ・病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護・移送
	対象者数	20人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	なし(県により給付)						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
				目標値	-	-	-
	医療券発行回数(実績値は県による給付分)	件	実績値	17	11		
	算出根拠等		達成率(%)				
活動指標	日数(実績値は県による給付分)	日	目標値	-	-	-	1,320
				実績値	973	799	
	算出根拠等		達成率(%)				
成果面	算出根拠等		目標値				
				実績値			
	算出根拠等		達成率(%)				
補足	算出根拠等		目標値				
				実績値			
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	平成24年度までは県から給付されるため、評価対象外
---------------------	---------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	平成24年度までは県から給付されるため、評価対象外	
次年度の 実施方針	〇 維持・改善	平成25年度からは高山市で実施(地方分権改革による)
	○ 拡大	
二次評価	縮小	
	廃止検討	
二次評価	維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	0	0	0	6,004
	受益者1件当たり(円)	(A/B)				300,200
	受益者	(B)	0	0	0	20

5 予算編成(Action2)

事業内容	未熟児養育医療にかかる医療給付費 第2次分権一括法により平成25年4月より権限委譲	要求の ポイント	事業 実施の 課題
------	--	-------------	-----------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	0	6,004	6,004	5,010	5,010	・積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金		2,250	2,250	1,850	1,850		
県支出金		1,125	1,125	925	925		
その他		1,500	1,500	1,300	1,300		
一般財源		1,129	1,129	935	935		